

切削管理システム

施工履歴★MG★切削材積込★インフラ接触防止



NETIS番号

CG-250004-A

当社保有ER-555F
全国で多数実績あり

GNSSによる位置情報取得
正確な位置情報

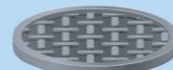
ER-555F標準搭載ACCSデータ取得
リアルタイムで切削厚さを取得

3次元設計データ(TIN)施工管理
面管理の実現

クラウドによるデータ管理
ヒートマップによる見える化



切削材積込管理でお知らせ
切削厚さ+位置情報=正確な量



インフラ位置付近にて警告
位置情報により情報伝達

NETIS

新技術情報提供システム

NEW TECHNOLOGY INFORMATION SYSTEM



切削材積込管理システム
KT-200145-VE



転圧管理システム
OK-170005-VE



道をつくり、道を生かす。

UNITE

kanamoto ALLIANCE GROUP

www.unitenet.co.jp

ユナイテ株式会社

本社／東京都中央区日本橋人形町一丁目14番8号
JP水天宮前ビル4階

TEL 03-6667-8471
FAX 03-5644-5780

施工履歴・MG・切削材積載量もリアルタイムで!

インフラを守る ナビゲーションシステム

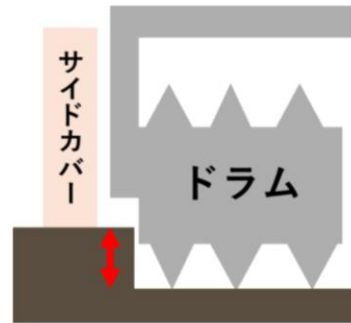
概要

切削管理システムとは、令和7年度現在、国土交通省が示すICT活用工事（舗装工（修繕工））において、施工・出来形管理段階の要領を満たす機器の1つである。

- ・切削機（ER555F）に切削管理システム一式を取付する
- ・切削工を行いながら、設計データと実際の切削厚さの差分を計算し、専用クラウドに保存。
- ・施工後、ヒートマップにて厚さの差分を出力し、これを基に出来形管理資料を作成。
- ・施工しながら出来形計測が出来るため、施工後のスキャナー計測等が不要。



本体とアンテナを取付た様子

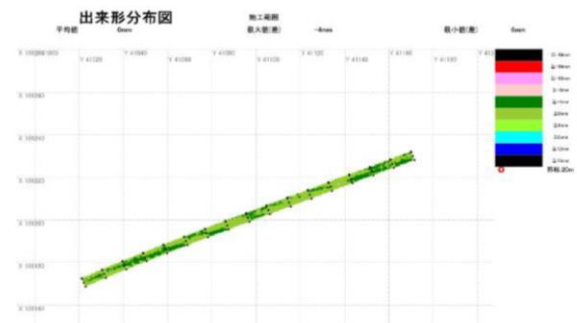


切削厚さのイメージ



特長

- 位置情報の取得
 - ・GNSS アンテナ 2 台、4G 回線を用いて大手通信業者の補正情報も使用(X,Y のみ)。
 - ・切削厚さは、切削機に標準装備の ACCS(厚さセンサー)から取得して反映。
- ガイダンス機能付き
 - ・現在の切削予定厚さを表示するだけでなく、次の断面までの距離やその地点の切削予定厚さを表示。
 - ・この表示を見ながら施工できるため、マーキングが削減・不要となる。
- ヒートマップ
 - ・施工しながら、専用クラウドへデータを送信し解析するため、施工後 15 分ほどでヒートマップの速報値が確認可能。
 - ・この厚さで切削した、という情報ではなく、設計厚さと実際の切削厚さの差異を表示している。



- 追加機能について
 - ①切削材過積載防止機能
 - ・ダンプへの切削材積込について、過積載を防止するための機能を搭載。
 - ・GNSS アンテナの位置情報から切削機の移動距離を求め、切削材の積込量を計算する。
 - ・積込量の規定に近づくと、ランプやアラーム音で警告。
 - ②道路インフラ接触防止機能
 - ・マンホールや雨水桝の位置を画面へ表示することで事前に注意を促し、誤切削を防ぐ。
 - ・該当箇所に近づいた際は、ランプ点滅やアラーム音で警告

